



2011年7月30日

スバル車 米国生産累計台数 200万台を達成

富士重工業は、2011年7月29日に、スバル車の米国生産累計台数200万台を達成しました。1989年9月から、米国インディアナ州のスバル・いすゞオートモーティブ・インク（当時、現スバル オブ インディアナ オートモーティブ・インク、以下 SIA）にてレガシィの生産を開始して以来、21年10ヶ月での記録達成となります。

SIAでは1989年から「レガシィ」、1995年から「アウトバック」、2005年から「トライベッカ」を生産しています。生産車は、主に米国、カナダで販売しており、2010年暦年のスバル車の生産台数は過去最高の158,022台（対前年比190.5%）となりました。

富士重工業は、これからもスバルのブランドステートメント“Confidence in Motion”を通じて、お客様へお届けする「安心と愉しさ」を確かなモノづくりで実現していきます。

【Subaru of Indiana Automotive, Inc. (SIA)の概要】

- ・所在地：5500 State Road 38 East, Lafayette, Indiana 47905 U.S.A.
- ・設立年月日：1987年3月17日
- ・資本金：794百万ドル
- ・代表者：取締役執行社長 野村元清
- ・従業員数：約3,600人(2011年3月末現在)
- ・生産車種：レガシィ、アウトバック、トライベッカ、トヨタカムリ（受託生産）
- ・生産開始年月：1989年9月

